

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年01月22日

計画の名称	幹線道路の劣化した舗装の修繕と安全な歩行空間の確保をはかる道路整備（防災・安全）												
計画の期間	平成31年度～平成35年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	春日井市												
計画の目標	主要な各地区を縦断する地域幹線道路の沿道には、住宅・学校等が立ち並び交通量が多く路面損傷が著しいため、幹線道路中期整備計画に基づき、優先的に対策を実施すべき箇所より順次舗装修繕を進める。 駅等へのアクセス道路として交通量が多く、歩行者が安全に通行できる路肩幅員がない既設の河川道路橋に歩道橋を併設し、歩行者の安全を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	660	A	660	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H33末	H35末
1	優先的に対策を実施すべき幹線道路の舗装修繕を順次進め、最終目標時期までにA=120,000㎡を完了 優先的に舗装修繕が必要な幹線道路に対する対策率を算出する。 対策率（%）=（対策実施済み面積 / 最終目標面積）×100	0%	60%	100%
2	当該学区の自転車・歩行者事故率をH30を100%とし、70%（H36）に減少 警察署集計の学区内の自転車・歩行者年間事故件数データから事故率を算定する。 事故率（%）=（H36事故件数 / H30事故件数）×100	100%	%	70%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	H32	H33	H34	H35				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	道路	一般	春日井市	直接	春日井市	市町村道	修繕	(1)104号線外58 路線	舗装修繕 59路線 A=120,00 0㎡	春日井市						480		策定済	
	A01-002	道路	一般	春日井市	直接	春日井市	市町村道	新設	(他)2451号線外1 路線	橋梁架設 N=2橋(2451号線 天王寺橋歩道橋、4532号線善 光寺橋歩道橋)	春日井市						180		未策定	
												小計						660		
												合計						660		